

ふーはー

(二財)鳥取県労協 第301号

題字 柴山抱海書



久松山閣

元鳥取藩主池田家の居城であった久松山の城跡に建つ、1907年（明治40年）に建てられた洋風建築で国の指定重要文化財。



一般財団法人鳥取県労働者福祉協議会

理事長 安長 章

新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は皆様のご理解とご協力により、労福協の様々な活動を実施することができ、心より感謝申し上げます。私たちは今、混沌とした時代や社会の中で生きています。そこから格差や貧困は深刻化し社会の至るところで分断が生じています。少子化、貧困の連鎖、環境問題など、社会の持続可能性の危機感は高まっています。

誰もが経済的困窮や社会的孤立に陥ることなく、豊かに安心して暮らすことのできる地域を作るためには「助け合い・支え合う」共助拡大の取り組みを広げていかなければなりません。

労福協の理念である「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会の実現」に向けて、労働団体・自主福祉事業団体・労福協の連携強化のもと、共助の大切さを再確認して職場・地域に根ざした運動を進めていくことが益々必要となっています。今後とも皆様の一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

皆様には今年一年健やかにお過ごしになれますようお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

新年ご挨拶



日本労働組合総連合会鳥取県連合会

会長 **本川 博孝**

新年あけましておめでとうございます。
ご家族お揃いで、健やかな新春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

旧年中は、連合鳥取の運動に対し、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

今、日本社会は、少子高齢化、人口減少社会による労働力不足という構造的な問題を抱え、長時間労働や過重労働により年間200人前後の方々が「過労死・過労自殺」として労災認定されています。とんでもないことです。

そして、非正規雇労働者も増え続けており、低賃金や劣悪な労働条件が貧困をもたらし、雇用や生活に対する不安が蔓延し希望が失われ続けています。

今必要なことは、労働者・生活者の視点での経済の成長であり、誰もが安心して働き続けられる環境を整える事です。

これまで労働者福祉事業は、労働者・生活者の福祉向上に大きな役割を果たしてきましたが、活動領域は年々広がり、様々な事に柔軟に対応することも求められています。

それぞれの持ち場・立場での取り組みに全力を挙げ、すべての労働者・生活者の希望と安心を取り戻し、「働くことを軸とする安心社会」の実現をめざし、総がかりで行動しなければなりません。皆さんとともに取り組みを進めていきます。

2019年が、皆様にとって素晴らしい年になることを祈念し、新年のごあいさつといたします。



中国労働金庫鳥取県営業本部

本部長 **小椋 昌美**

新年あけましておめでとうございます。
2019年の新年をご家族とともに健やかに迎えられたこととお慶び申し上げます。

日ごろより労金運動へのご理解・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

中国労働金庫は昨年4月より第6期中期経営計画をスタートさせました。

第6期中計初年度はまだ途中ではありますが、順調に推移しています。会員・構成員皆様のご協力のおかげと感謝申し上げます。

さて、新しい年を迎えましたが、金融業界は以前厳しい状況が予想されます。

中国ろうきんは福祉金融機関として勤労者の皆様にとって必要とされる「ろうきん」であるよう役職員一丸となり精進して参ります。引き続きのご愛顧をいただきますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとってより良い年でありますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



全労済鳥取推進本部

本部長 **五十嵐美知義**

新年あけましておめでとうございます。
皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

旧年中は、全労済運動へのご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

昨年は日本全国で多くの災害に見舞われました。私たちが生活していくうえで、こうした自然災害も含め、自分や、家族の病気・けが、交通事故などあらゆるリスクが存在します。こうしたリスクを背負ったとき、総合扶助の共済によって組合員の生活再建のお手伝いをしていきたいと考えます。

そして、全労済は創立60周年を経て、中期経営政策「New-Zetwork」の初年度として本年の6月より「新生・全労済」の象徴として制定した愛称『こくみん共済coop』のもとで運動を展開してまいります。

これまで以上に組合員の皆さまに寄り添い、共済事業が身近に感じてもらえるよう役職員一丸となって精進してまいります。引き続きのご支援・ご協力お願い申し上げます。

2019年が皆さまにとって、素晴らしい年になることをお祈りし、新年のごあいさつといたします。



鳥取県生活協同組合

理事長 **浜江 隆二**

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は、弊組の事業や活動にご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

新たな年を迎え、弊組では第8次中期5カ年計画の4年目を迎えることになります。くらしや社会の変化が急速にすすむ中、地域の中で益々重要になってきているつながりづくりや連携・ネットワークを大切に活動が、皆様のご協力によりこの間少しずつではありますが形になってきたように思います。本年におきましても、引き続き地域の諸団体の皆様との協同を大切に、誰もが安心して暮らせる地域社会づくりにむけ力を尽くして参りたいと思いますので、ご支援ご協力をお願い致します。

年頭にあたり、皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



鳥取医療生活協同組合

組合長理事 竹内 勲

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年、本組合は「協同の力でいのち輝く鳥取をつくろう」のスローガンを掲げ事業と活動を進めてきました。1500人組合員の声を集めた「おたがいさまアンケート」を活かし、地域ごとの「まち活きマップ」を作り活動してきました。

事業活動では地域包括ケア型の事業構造転換をめざし、若桜町や旧気高町で訪問リハビリを軸に在宅分野を拡大し、鹿野温泉病院では歯科クリニック新設と病棟転換を進めました。また貧困と格差が広がる中で「無料低額診療事業」を全事業所に拡大しました。

今年は、世界では核兵器禁止条約批准の運動が広がり、国内では健康や暮らし、社会保障、原発再稼働などと共に憲法改定の是非が鋭く問われます。地域社会が大きく変貌する下で、協同組合の理念・仕組みを活かし、安心して住み続けられるまちづくりを推進する決意です。

皆様にとりまして、よき年になるよう祈念し、新年のご挨拶といたします。



鳥取県労働者福祉協議会東部支部

支部長 磯見 義春

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は労福協東部支部の活動に格別のご理解とご協力を賜り心よりお礼を申し上げます。

今、日本の経済は緩やかに回復していると言われていますが、私たちの取り巻く環境は依然厳しいのが実感ではないでしょうか。また、少子高齢化に伴う企業での人員不足が言われている中、これから働き方改革が施行されるなど、様々な課題が山積みだと思います。このような時こそ、労福協のように組合員同士が強く結束した労働運動が必要だと感じます。

本年も昨年同様、各種活動に積極的なご参加をお願い申し上げますとともに、皆様とご家族のご健勝と、今年一年が明るい年になりますよう祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。



鳥取県労働者福祉協議会中部支部

支部長 平信 憲一

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は格別なご高配を賜り有り難く厚くお礼申し上げます。新年を迎え皆様とご家族のご健勝と、今年一年が明るい話題にあふれた年になるよう、心よりお祈り申し上げます。

2018年を振り返ってみますと、自然災害の脅威を改めて感じ、防災への意識が高まりました。経済では先行き不透明感が強い年ではなかったのでしょうか。政府が打ち出した成長戦略によって、国内はデフレ経済から脱却を図りつつあるように見られているものの、我々労働者の購買意欲が高まったとは感じられないのでは無いでしょうか。デフレ経済のもとで、格差社会の拡大に伴う低所得者層の増大、雇用不安などの厳しさが一段と増えています。そんな日本経済において、個人の力では出来る事

に限りがあるかもしれません。だからこそ、われわれ組合員同士、絆を持ち、より一層強い組織作りが出来るように取り組んでまいりたいと思っております。

皆様のご協力を改めてお願い申し上げます、簡単ではありますが、新年のご挨拶とさせていただきます。



鳥取県労働者福祉協議会西部支部

支部長 景山 礼

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、労福協西部支部の活動にご理解とご協力をいただき、心よりお礼を申し上げます。

格差社会における貧困の連鎖、社会の分断化・孤立化が進んでいます。こういう時代こそ、労福協のスローガンである「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会」を目指した運動が必要です。また、労働運動によって、自主福祉事業として創り上げた労働金庫や全労済の発展も益々重要なものと考えています。協同によって強い絆で助け合う社会こそ目指す福祉社会と言えます。

本年度も昨年同様、各種活動に積極的なご参加をお願い申し上げますとともに、皆様方ならびにご家族のご健勝とご多幸を祈念しまして年頭のあいさつとさせていただきます。



鳥取県中小企業労働相談所「みなくる」

管理運営マネージャー 中西 紀夫

明けましておめでとうございます。昨年は「みなくる」の労働相談や社内研修への講師派遣事業、労働セミナーをご利用いただき大変有難うございました。

昨年の「みなくる」の労働相談では上司や同僚のいじめ・嫌がらせ、暴言で眠れなくなったなどのパワハラ相談が増えました。残業続きで疲れきった上にパワハラの追い打ちで、精神や身体に大きなダメージを受ける方も多かったです。

一方、今年は時間外労働の上限規制や有休5日の時季指定など働き方改革関連法が順次施行されていきます。「みなくる」でも相談や研修を通じて、それぞれの職場が働きやすくなるよう努めてまいりますので、どうぞお気軽にご相談ください。

目次

新年ご挨拶	P1 - P3
ろうきん・全労済からのお知らせ	P4 - P5
「みなくる」の活動紹介	P6
本年4月からの働き方改革の留意点について	P7
とっとり働き方改革支援センターからのお知らせ	P8



中国地方のみなさまに愛されている「ろうきん」の

カーライフローン



お使いみち

- マイカーに関する費用
- マリンスポーツに関する費用
- 他金融機関やディーラーの自動車ローンの借換え費用

※ただし事業性資金または、業務用車両を除く。

※審査の結果、ご融資できないなど、ご希望に添えない場合がございますので、あらかじめご了承ください。
※ご返済額について試算をご希望の方は、「中国ろうきん」のHPをご利用いただくか、店頭にお申し出ください
※詳しい説明書が必要な方は店頭へお申し出ください。

（中国ろうきん）の
ローン利用件数

No.1

※（中国ろうきん）でご利用いただいているローン商品のうち、もっとも多くの方に
ご利用いただいているのが、カーライフローンです。（2017年度実績）

★プラス50とは…

合計1,000万円以内なら自動車関連費用とは別に、
多目的費用としてプラス最高50万円のご融資も可能！
※自動車関連費用が50万円以上の場合にご利用いただけます。

●かわいいお問い合わせ・ご相談は

〒680-0847 鳥取市天神町 30-5

鳥取支店 ☎ 0857-23-1241
ローンセンター鳥取 ☎ 0120-25-3655

〒682-0804 倉吉市東昭和町 286-2

倉吉支店 ☎ 0858-23-2441

〒683-0067 米子市東町 189-2

米子支店 ☎ 0859-22-1200
ローンセンター米子 ☎ 0120-35-6475



中国労働金庫

（2019年1月1日現在）

中国ろうきん 検索

中国ろうきん ホームページ <https://www.chugoku.rokin.or.jp/>

新しくなった!

全労済のマイカー共済

自動車総合補償共済

団体掛金適用!

所属の団体を通じて
ご加入いただくと、
団体掛金が適用されます。



割引制度と
組み合わせれば
さらにおトク!

カンタン!無料!お見積もり

保険証券(共済契約証書)と
車検証のコピーをご用意のうえ、
所属の団体または全労済まで
お問い合わせください。



無事故が続けば
最大22等級・64%割引!

安全運転を続けられた
優良ドライバーを応援
しています。



24時間・365日受付の
マイカー共済
ロードサービス!

2019年1月より
サービス拡充

- UP** 自走不能場合のレッカーけん引または
積載車による搬送距離の拡大(30km→100km)
※現場から最寄りの指定整備工場までは無制限
- 30** 現地にて実施可能な30分以内の
路上クイックサービス
●バッテリーあがり ●パンク ●キー閉じ込み など
- 10** 燃料切れ時のガソリン等お届けサービス
ガソリンまたは軽油を10Lまで無料サービス
(1共済期間1回のみ)
- UP** 脱輪・落輪等引き上げサービス
クレーン等の特殊作業も無料

さまざまな特約・割引でおトク!

例えば...

- UP** 運転者本人・配偶者限定特約 **8%割引!**
- NEW** 衝突被害軽減ブレーキ(AEB)割引 **9%割引!**
- UP** 新車割引(6等級・前契約なし) **割引率拡大!**

※割引適用には条件があります。

など

2019年1月改定!



おすすめプランは

		ご自身の補償		相手方への賠償		
四輪自動車	基本の補償	人身傷害補償 最高 5,000万円 (被共済者1名につき)	自動車事故傷害見舞金 左記と別枠で 所定の額をお支払い	対人賠償 無制限 (被害者1名につき)	対物賠償 無制限 (1事故につき)	対物超過修理費用補償 最高 50万円
	お車の補償	車両損害補償 一般補償 (自己負担額 10万円)	付随諸費用補償 お車の事故により発生する さまざまな費用を補償	特約 をプラスしてさらに広がる安心! 割引 制度で掛金がおトクに!		
二輪車	シンプルタイプ	自損事故傷害特約 1,500万円 入院:日額6,000円(被共済者1名) 通院:日額4,000円(1名につき)	無共済車傷害 無制限	対人賠償 無制限 (被害者1名につき)	対物賠償 無制限 (1事故につき)	対物超過修理費用補償 最高 50万円

ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。ご契約の際は「リーフレット」「ご契約のてびき(契約概要・注意喚起情報)」をかならずご覧ください。

自賠責共済とあわせてのご加入をおすすめします。

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

全労済鳥取推進本部
(鳥取県共済生活協同組合)

「みなくる」の活動紹介

労働相談Q & Aのパネル展示

今年度みなくるでは、労働相談Q & Aの展示パネルを作成して、県内の施設やイベント等でPR活動を実施しました。イベントでは、パネルを活用した労働法クイズを行い、働く時のルールやトラブル事例を学んでいただきました。クイズに参加された方からは、「割増賃金って25%ももらえるの?」とか「パートにも有休はあるの?」などの声が聞かれました。また、2019年1月からは鳥取短期大学でパネル展示を行います。アルバイトをする学生が陥りやすいトラブルへの対処や注意点などを紹介します。ぜひお越しください!



産業人材育成センター倉吉校「センターまつり」



パープルタウン



西部労福協まつり



東部労福協まつり

地区	会場・イベント	パネル展示期間
東部	鳥取県立図書館 大研修室	7月3日(労働セミナー時に展示)
	鳥取市立図書館	10月26日～11月8日
	鳥取市民体育館「東部労福協まつり」	10月20日(労働法クイズも実施)
	鳥取県立図書館 予定	2019年1月31日～2月28日
中部	倉吉未来中心「よりん彩記念日フォーラム」	6月23日(労働法クイズも実施)
	倉吉交流プラザ(倉吉市立図書館)	7月6日～8月2日
	産業人材育成センター倉吉校「センターまつり」	10月7日(労働法クイズも実施)
	パープルタウン	10月7日～15日(P R動画も放映)
	鳥取短期大学	2019年1月8日～31日
西部	ヴィレステひえづ	8月20日～31日
	米子市立図書館	9月18日～10月6日
	米子産業体育館「西部労福協まつり」	12月2日(労働法クイズも実施)

ホームページでも紹介しておりますのでご覧ください

みなくる鳥取
☎ 0120-451-783
電話 (0857)25-3000

みなくる倉吉
☎ 0120-662-390
電話 (0858)23-6131

みなくる米子
☎ 0120-662-396
電話 (0859)31-8785

みなくる通信 検索

本年4月からの働き方改革の留意点について

● 時間外労働の上限規制

※中小企業への施行は2020年4月

月45時間、年360時間を原則とし、特別な場合でも年720時間、単月100時間未満（休日労働含む）、複数月平均80時間（休日労働含む）を限度に設定する必要があります。

- ・基本的に実労働時間の把握が必要になります。

(36協定)

- ・36協定の特別条項の上限が設定され、届出様式も大きく変更されました。
- ・特別条項を締結するためには、「健康及び福祉を確保するための措置」を定める必要があるなど、新たに締結が必要な事項が増えました。
- ・労働者代表の選出について「使用者の意向に基づき選出されたものでない」が追加されており、労働者代表は投票・挙手等の手続きにより適正に選出する必要があります。
- ・2019年3月31日を含む36協定が締結されているときは、現協定が1年まで有効です。

(2～6か月平均で80時間以下の上限規制)

- ・単月100時間未満でも、2～6か月平均80時間以下を満たさなければなりません！
月平均80時間以下＝法定時間外労働時間数＋法定休日労働時間数
- ・個人別に前月、2か月前、3か月前、4か月前、5か月前まで遡ってそれぞれ計算し、時間外労働がそれぞれ平均80時間以下になるようにする必要があります！！

● 年次有給休暇の毎年5日分を時季指定付与

使用者は、10日以上の子次有給休暇が付与される全ての労働者に、時季を指定して有給休暇を与える必要があります。

(有休の取得義務が発生する労働者の要件)

- ・有期か無期か、フルタイムかパートタイムかに関わらず、有休の付与日数が10日以上となる労働者です。例えば5年6か月以上勤続している週3日のパート労働者も1年間に10日の有休が付与されるので対象者になります。

(基準日について)

- ・個人ごとに法定の基準日に付与される日から1年以内に5日を指定するのが基本です。
- ・法定の基準日より前に有休を付与している場合、10日以上の有休を付与した日となります。
- ・事業所等て有休付与日を前倒しして統一することも可能です。

(時季指定の方法等)

- ・あらかじめの意見聴取：労働者に用紙を配って提出を求める方法などで行います。
- ・時季指定の方法：書面・メール等記録に残るもので行うことが望ましいです。
- ・半日有休は労働者が希望した場合に限り付与が可能になります。
- ・時間単位の有休は時季指定付与の対象には入りません。
- ・病欠などの欠勤日を労働者の意思により事後的に有休取得として処理することも可能です。

(従来ある有休の計画的付与との関係)

- ・従来からある労使協定で有休日を定める「計画的付与」を時季指定の有休にかえることも可能です。
(例) 取引先が休みの日を計画的付与日にして一斉休業にする。
- ・この場合、有休が付与されていない労働者を休ませるため、特別休暇の付与あるいは休業手当の支給などを行う必要があります。

以上、本年4月から改正される法の一部をご紹介します。 鳥取県中小企業労働相談所「みなくる」



とっとり働き方改革支援センターからのお知らせ

進めよう働き方改革！

平成30年7月に「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」（以下、「働き方改革関連法」）が公布されました。これに伴い事業主は、平成31年4月以降、年10日以上の有給休暇が付与される労働者に関して、年5日を計画的に取得させること、残業時間の上限規制や正規雇用の労働者と非正規雇用の労働者の同一労働同一賃金の導入などに対応する必要があります。

また、鳥取県内の有効求人倍率は1.71倍（平成30年11月時点）と、全国の1.63倍を超え高止まりの状況にあり、求職者の方には選ばれるためには雇用の条件、職場の環境とともに働きやすい職場づくりも求められています。

鳥取県では平成30年4月に「とっとり働き方改革支援センター」を設置し、労働環境や制度、社内規定の見直し、生産性の向上に取り組む企業・団体、個人事業主を社会保険労務士等の専門家派遣や、各種セミナーの実施等により支援しています。ぜひ、お気軽に御相談ください。

○近日開催される働き方改革関連法に関するセミナー 「今すぐやらなきゃ！働き方改革セミナー」

（主催：働き方改革サポートオフィス鳥取（鳥取労働局受託事業）・鳥取県）

日時 平成31年2月8日（金） 午後2時から午後4時まで

会場 エキバル倉吉 多目的ホール（倉吉市上井195）

内容 第1部「働き方改革関連法のポイント～年次有給休暇取得義務付け、残業時間上限規制を中心に～」(60分)
講師：働き方改革サポートオフィス鳥取 橋本 和輝 特定社会保険労務士・司法書士

第2部「県内企業の取組事例発表」(40分)

事例発表者：株式会社井木組（琴浦町） 総務部次長 八嶋 美佐緒 氏

○働き方改革に活用できる鳥取県の制度

名 称	概 要	対 象	問い合わせ先
働き方改革支援 （専門家派遣）	働き方改革の課題に応じて、無料で社会保険労務士、中小企業診断士などを派遣	県内に事業所を有する企業、法人、団体、個人事業主	県庁とっとり働き方改革支援センター ☎0120-833-877
女性活躍職場づくり助成金 （環境整備支援助成金）	テレワーク導入や更衣室・休憩室設置など、女性の就労や家庭と仕事の両立を支援するための環境整備経費を支援	鳥取県輝く女性活躍パワーアップ企業の登録企業	県庁女性活躍推進課 ☎0857-26-7792
企業のファミリーサポート 休暇等取得促進奨励金	常時雇用する男性労働者に、所定の日数以上の育児・介護休暇等を取得させた企業に奨励金を支給	常時雇用する労働者数100人以下の県内事業主	県庁子育て応援課 ☎0857-26-7573
人材活用力強化事業 （専門家派遣）	観光・食・健康分野の事業所が人材育成戦略・労働環境改善などの課題解決を行うモデル的な取組に対して専門家を派遣	観光・食・健康分野の県内事業所	鳥取県地域活性化雇用創造プロジェクト事務局 ☎0857-26-8477
働き方改革応援資金	労働環境改善などの働き方改革に取り組む中小企業等の必要な資金を融資	県内中小企業・組合等（農業・林業・漁業・金融・保険業を除く）	県庁企業支援課 ☎0857-26-7453

※この他にも様々な制度があります。また、とっとり働き方改革支援センターの専門家派遣では国等の制度も御紹介可能です。

○問い合わせ先

鳥取県商工労働部雇用人材局とっとり働き方改革支援センター

☎：0857-26-7662 フリーダイヤル：0120-833-877 メール：hataraki-kaikaku@pref.tottori.lg.jp

発行責任者 安長章 編集責任者 田中良憲 編集委員 中島一彦・澤北和彦・山根美奈・谷口美紀
発行日 二〇一九年一月 発行 鳥取市天神町三〇番地五（一財）鳥取県労働者福祉協議会 第301号 TEL（〇八五七）二七一四一八八



鳥取県労働局HPへ
（スマホ対応）